

第9回 CUC地域連携フォーラム

地域つながり力を 持った市民の育成

～大学に期待されることと自治体の
取り組み～

参加
無料

2019年2月23日(土)
14:00-16:30 [13:30開場]

千葉商科大学 本館7階 大会議室

プログラム

- 地域づくりコーディネーター養成の事例 [鎌ヶ谷市]
- シムもばら2030の事例 [茂原市]
- まつど市民活動サポートセンターの事例 [松戸市] など



【申込方法】大学Webサイトの申込みフォームよりお申込みください。なお、定員となり次第、受付を終了させていただきますので、ご了承ください。

※ 申込みフォームがご利用できない方は、FAXによるお申込みを受け付けます。
①氏名・ふりがな、②連絡先（電話番号及び住所）、③職業 をご記入の上、地域連携推進センター「CUC地域連携フォーラム」係宛にFAX（047-373-9958）でお申込みください。

[同日開催]

地域志向研究助成金2018年度研究報告会

日時 2019年2月23日(土) 9:45-12:55 [9:30開場]
会場 千葉商科大学 本館7階 大会議室

問合せ先

千葉商科大学 本館1階
地域連携推進センター
(学生・地域連携課)

〒272-8512
千葉県市川市国府台1-3-1
TEL 047-320-8667
FAX 047-373-9958
E-mail cucr@cuc.ac.jp

大学Webサイトはこちら！



地域つながり力を持った市民の育成

～大学に期待されることと自治体の取り組み～

- 14:00 主催者挨拶
朽木 量（千葉商科大学 地域連携推進センター長）
- 14:05 地域連携推進センター活動報告
佐藤 哲彰（千葉商科大学 地域連携推進副センター長）
「地域つながり力を持った市民の育成」に関する報告
- 14:25 趣旨説明
朽木 量（千葉商科大学 地域連携推進センター長）
- 14:45 地域づくりコーディネーター養成の事例
菊池 大樹氏（鎌ヶ谷市 市民生活部 市民活動推進課）
- 15:05 シムもばら2030の事例
篠田 智仁氏（茂原市役所）
齋藤 麻由美氏（シビックテックもばら・UXクリエイター）
- 15:25 まつど市民活動サポートセンターの事例
大石 果菜
（まつど市民活動サポートセンター コーディネーター/千葉商科大学 政策情報学部 学生）
- 15:45 休憩
- 15:55 パネルディスカッション
[進行] 朽木 量（千葉商科大学 地域連携推進センター長） ※16:30終了予定

NPOをはじめとする様々な地域活動団体が乱立する一方、作られては消えていく状況にある中で、単に1プレイヤーとして地域社会と繋がるだけでなく、自らが主体的になって地域の多様なステークホルダーを繋げ、それらをファシリテートする力を持った「地域で繋がれる人材」「地域を繋いでいける人材」が必要とされています。

他人事や行政任せでなく、地域つながり力を持って主体的に活動する市民の育成について、行政の取り組み事例を紹介しつつ、大学・高等教育機関に出来ることは何かを考えます。

[同日開催] 地域志向研究助成金2018年度研究報告会

- 9:45 主催者挨拶
朽木 量（千葉商科大学 地域連携推進センター長）
- 9:50 千葉県における古道の調査・研究
鈴木 孝男氏（古道歩き研究会 代表）
- 10:20 千葉県における農家民宿・民泊の現状と普及拡大の可能性
山田 耕生（千葉商科大学 サービス創造学部 准教授）
- 10:50 市川と本阿弥光悦 一なぜ、本阿弥光悦は中山法華経寺に分骨されたのかー
枘岡 大輔（千葉商科大学 CUC市川研究機構 専任講師）
- 11:20 小学生を対象にした「考える」が生まれる体育用プログラム（オノタケ式）の実践
～指導経験の少ない指導者での指導成果の検証～
下嶽 進一郎（千葉商科大学 体育センター 助教）
- 11:50 江戸・明治期における行徳神輿の製作と供給地域に関する研究
田中 祥一氏（水運ネットワーク 代表）
- 12:20 市川市における、プレーパークの平日開催におけるニーズの把握
和田 京子氏（市川子どもの外遊びの会 代表）
- 12:50 講評
佐藤 哲彰（千葉商科大学 地域連携推進副センター長）

2019年度
申請受付中！

2019年度募集より、助成金の名称が「地域志向研究助成金」から「地域志向活動助成金」に変更となりました。助成金制度の詳細及び募集要項については本学Webサイトよりご確認ください。